

老人クラブの設立と入会希望者

老人クラブは、おおむね60歳以上の人を会員とし、高齢者の仲間づくりを促進するために組織された団体です。健やかで充実した生活を送るため、趣味や特技を生かした教養・スポーツ活動や地域への奉仕活動などを行っています。

市では、地域で活動している老人クラブに補助金を交付し、支援しています。

補助金交付額 上限75,000円(1団体当たり)

※活動の開始時期や会員数に応じて、交付額が変更になることがあります。

新規設立や入会については、長寿福祉課にお問い合わせください。

☎長寿福祉課 ☎(88)8116

第28回すこやか福島ねりんピック

開催日・競技種目

- ▶5月20日(水)・ソフトボール
▶5月21日(木)・マレットゴルフ、ターゲット・バードゴルフなど20種目
▶5月26日(火)・ゴルフ

場●会津総合運動公園(会津若松市門田町御山字村上164) ●八幡岳マレットゴルフ場(梅田字八幡岳7-1) ●福島空港公園緑のスポーツエリアほか

※申込方法などは、県老人クラブ連合会または県健康づくり推進課にお問い合わせください。



緑の中で元気にプレー

☎(公財)県老人クラブ連合会 ☎024(523)2131
県健康づくり推進課 ☎024(521)7825

特別障害者・障害児福祉手当

在宅の障がい者で精神または身体に重度の障がいがあり、日常生活で常時特別な介護が必要な人

※手当の支給には所得制限があり、施設入所者などを除く

- ▶20歳以上の人 特別障害者手当
▶20歳未満の人 障害児福祉手当

申請に必要な物など詳しくは、社会福祉課にお問い合わせください。

☎・☎社会福祉課 ☎(88)8112

重度心身障がい者への交通費助成

次のいずれかを所持する人 ●身体障害者手帳1級(上肢、下肢または体幹、視覚障がいの人)は2級まで

- 療育手帳A ●精神障害者保健福祉手帳1級

※人工透析患者通院交通費助成に該当する人を除く

1枚600円の利用券を24枚交付(年度途中の申請は、年度内の残りの月数に相当する枚数を交付)

※タクシー券、自動車燃料券のどちらにも利用できます。

☎・☎社会福祉課 ☎(88)8112

はり・きゅう・マッサージ等 療養費助成券

- ①70歳以上の人
②65歳以上で身体障害者手帳1級・2級を所持する人

1枚1,000円の利用券を12枚交付(療養1回につき1枚利用)

※年度途中の申請は、年度内の残りの月数に相当する枚数を交付

必要な物 ●後期高齢者医療被保険者証または健康保険被保険者証

- 身体障害者手帳(②の人)

※代理で申請するときは、代理人の本人確認書類(運転免許証など)

申請場所 長寿福祉課、各市民サービスセンター

※4月1日(水)から7日(火)までは、市役所内に臨時の申請窓口を設置します。

☎長寿福祉課 ☎(88)8116

在宅医療・介護連携拠点センターにご相談を

寝たきりの高齢者などで、通院ができない人を訪問する医師・歯科医師・薬剤師などの紹介や、在宅介護に関する相談に応じています。

相談日時 月～金曜日の午前9時～午後4時

※祝日、年末年始などを除く

相談方法 電話、FAX、メールでご相談ください。

- ▶☎(94)7545
▶☎(94)7872
▶✉kyoten_sukagawa@vega.ocn.ne.jp

☎長寿福祉課 ☎(94)2162

市手話奉仕員養成講座I(入門)

5月7日～9月10日の木曜日(全17回) 午前10時～正午

※7月23日と8月13日を除く

場tette5階 ルーム[5-1]

初めて手話を学ぶ人、または再度受講を希望する人

定25人

聴覚障がい者に対する理解・認識を深め、手話による日常会話ができ、市登録通訳者として活動する人の養成講座

¥3,300円(テキスト代)

講師 須賀川地方聴力障害者会
4月24日(金)
☎・☎社会福祉課 ☎(88)8112
☎(88)8119

初心者のための手話コーナー

- つながるコミュニケーション ⑥

新幹線



5指を折り曲げた手を鼻先から前に出す(新幹線の先頭車両の形)。

(一社)福島県聴覚障害者協会「ろう者との対話のために」より

献血にご協力を!

現在、全国的に輸血用の血液が不足しています。皆さんの積極的なご協力をお願いします。

4月11日(土) 午前10時～午後4時

場メガステージ須賀川(高久田境91-1)

4月26日(日)、5月3日(日) 午前10時～午後4時

場イオンタウン須賀川(古河105)



☎健康づくり課 ☎(88)8122

地域医療を守る医師が必要です

公立岩瀬病院では、地域医療に貢献し、即戦力となる医師を随時募集しています。

当院は、医師になるための卒後初期臨床研修を受けることができる施設として認定され、研修医も募集しています。

希望者の病院見学を随時受け付けています。詳しくは、ホームページをご覧ください。

公立岩瀬 医師募集 検索

☎公立岩瀬病院 ☎(75)3111

風しん抗体検査とワクチン接種の費用を全額助成

接種(検査)日に市内在住で、次の①～③のいずれかに該当する人

- ①妊娠を予定している女性

②妊娠を予定している女性のパートナー(①の対象者に抗体がなく、ワクチンに対するアレルギーや妊娠の可能性があるので、予防接種を受けられないときのみ)

③妊婦のパートナーや同居の家族(妊婦に抗体があるときは対象外)

※①～③のいずれも、これまでに風しんにかかったことが明らかな人、風しん抗体が十分にある人は対象外

場市指定医療機関(電話予約)
必要な物 ●健康保険証や運転免許証など現住所を確認できる物

●③の対象者は妊娠中の子の母子健康手帳の写し(表紙と妊婦の抗体検査結果の部分)

☎ワクチン接種前1カ月から接種後2カ月間は、妊娠を避けましょう。

風しんの追加的対策

過去に公的予防接種が行われていない年代のための対策です。

昭和37年4月2日から昭和54年4月1日までに生まれた男性(令和4年3月31日まで)

※対象者にはクーポン券を郵送します(昨年度中に届いたクーポン券はそのまま使用可)。

☎健康づくり課 ☎(88)8122

胃がん検診の対象年齢などが変更

国が定めるがん検診の指針により、本年度から胃がん検診の対象年齢と受診間隔が変わります。

50歳以上の人(2年に1回の受診)
※胃がん検診は登録制です。登録済みの対象者には、受診案内を郵送します。

●受診方法など

Table with 3 columns: 受診方法, 案内時期, 個人負担金. Rows: 施設健診 (6月上旬, 2,000円), 集団健診 (8月上旬, 500円)

新たに登録を希望する人は、健康づくり課にお申し込みください。

胃がんリスク検診が始まります

胃がん検診の対象年齢が50歳以上の人になることから、胃がんリスク検診を実施します。

40～49歳で、これまでに胃がん検診を受けたことのない人

※対象者には、4月中旬以降に受診案内を郵送します。

血液検査(ヘリコバクターピロリ菌抗体検査とペプシノーゲン検査の結果を組み合わせ胃がんの危険度を診断)

個人負担金 500円

☎市が行う胃がんリスク検診の受診は、生涯に1回となります。

☎健康づくり課 ☎(88)8122

すこやか通信

大切なコミュニケーションツール 子どもの言葉の育み方

子どもの言葉は、心と体の成長に伴って身に付き、周囲との関わりの中で発達していきます。

Communication tips for children. Includes text like '言葉は無理に言わせようとしたり、何度も発音させたりするなどの関わり方では、子どもが話をしたくなくなってしまう。大切なことは、子どもの気持ちに寄り添いながら、毎日の関わりを楽しみましょう。' and '子どもが発した言葉や行動をまねる。' with illustrations of a child and a woman.